

研究指導計画の概要（博士後期課程）

<p>日本語日本文学専攻</p>	<p>[1年次]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション・ガイダンス（4月） オリエンテーション・ガイダンス 履修登録 研究論文指導、履修授業科目講義・演習 ・中間論文発表会（日本語学コース）（8～9月） ・日本語日本文学文化学会（院生による研究発表会：全コース）（10月） <p>[2年次]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション・ガイダンス（4月） 履修登録 研究論文指導、履修授業科目講義・演習 ・中間論文発表会（日本語学コース）（8～9月） ・日本語日本文学文化学会（院生による研究発表会：全コース）（10月） <p>[3年次]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション・ガイダンス（4月） 履修登録 研究論文指導、履修授業科目講義・演習 ・中間論文発表会（日本語学コース）、博士論文提出（8～9月） ・日本語日本文学文化学会（院生による研究発表会：全コース）（10月） ・博士論文口述試験（10月～11月）
<p>英語英米文学専攻</p>	<p>[1年次]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション参加・研究倫理について学ぶ（4月） 指導教員の決定 履修科目の相談・決定 研究計画書の作成・提出 ・中間発表会（修士課程・博士後期課程生の他院生も参加）（10月） ・博士論文の一部を公表、執筆資格審査書類を提出（3月） * 1年次は博士論文執筆の計画を立てる一方、関連する授業にも参加して、広い視野と英語力を養う。 <p>[2年次]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション参加 履修科目の相談・決定 研究計画書の作成・提出（4月） ・中間発表会（修士課程・博士後期課程生の他院生も参加）（10月） ・博士論文の一部を公表（3月） * 2年次は指導教員のもとで博士論文の執筆を進める一方、外部の学会発表などにも積極的に応募する。可能な場合は短期・長期の留学も考える。 <p>[3年次]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーションに参加（4月） 指導教員の決定 履修科目の相談・決定 研究計画書の作成・提出 ・研究計画書を改めて指導教員に提出（5月） ・中間発表会（修士課程・博士後期課程生の他院生も参加）（10月） ・博士論文を完成・提出（9月） 主査・副査による論文審査を受ける（11月～） * 3年次は、引き続き外部の学会での発表に応募しながら、指導教員の指導のもとで博士論文の完成をめざす。
<p>哲学専攻</p>	<p>[1年次]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガイダンス（4月） ・新入生発表会（8月） <p>[2年次]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専修大学哲学会大会（7月） ・博士論文構想発表会（10月） <p>[3年次]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専修大学哲学会大会（7月） ・博士論文提出（9月） ・論集『生田哲学』（3月）

<p>歴史学専攻</p>	<p>[1年次]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション・ガイダンス（4月） 教員・授業概要の確認 院生の自己紹介 専修大学歴史学会の案内 ・授業開始・履修登録（4月） ・研究計画の作成・提示（4月） ・専修大学歴史学会大会（6月） 院生全員が参加し、報告・討議 ・『専修史学』に院生の研究成果を掲載・発行（11月・3月） <p>[2年次]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション・ガイダンス（4月） 教員・授業概要の確認 院生の自己紹介 専修大学歴史学会の案内 ・授業開始・履修登録（4月） ・研究計画の作成・提示（4月） ・専修大学歴史学会大会（6月） 院生全員が参加し、報告・討議 ・『専修史学』に院生の研究成果を掲載・発行（11月・3月） <p>[3年次]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション・ガイダンス（4月） 教員・授業概要の確認 院生の自己紹介 専修大学歴史学会の案内 ・授業開始・履修登録（4月） ・研究計画の作成・提示（4月） ・専修大学歴史学会大会（4月） 院生全員が参加し、報告・討議 ・博士論文のテーマ決定（6月） ・博士論文提出（9月） ・博士論文口述試験〔公開〕（12月） 博士論文の審査報告書は『専修人文論集』に掲載、内容の一部は学位授与式で配付される ・『専修史学』に院生の研究成果を掲載・発行（11月・3月）
<p>地理学専攻</p>	<p>[1年次]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専攻教員によるガイダンスの後、指導教員による個別指導を行い、研究計画を定める。その後、学生は指導教員の指導を受け、研究を進める。（4月） ・学生は、専攻の全教員が参加する中間発表会において博士論文の構想を発表し、教員の指導・助言を受ける。（10月） ・学生は当該年度の研究状況について研究報告書を作成し、指導教員に提出する。（1月） <p>[2年次]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生は、専攻の全教員が参加する中間発表会において博士論文の研究の中間報告を行い、教員の指導・助言を受ける。（6月・10月） ・学生は当該年度の研究状況について研究報告書を作成し、指導教員に提出する。（1月） <p>[3年次]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生は、専攻の全教員が参加する中間発表会において博士論文の研究の中間報告を行い、教員の指導・助言を受けるとともに、博士論文の題目を決定し、届け出る。（6月） ・学生は博士論文を完成させ、提出する。（9月） ・専攻の全教員が参加する博士論文発表会において研究成果を発表し、さらに主査・副査による口頭試問を受ける。（10～12月） ・審査の結果合格と認められた場合、学位が授与される。（3月）

<p>社会学専攻</p>	<p>[1年次] 指導教員と協議しながら博士論文の構想の概要をまとめ、博士論文に向けた調査・分析・執筆を始める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究倫理 e ラーニング ・国内外での学会報告や学術誌への論文投稿をおこなう。 ・「博論フォーラム」で博士論文の構想（リサーチ・クエスチョン、先行研究、方法、スケジュール）を発表（10月） ・当該年度の研究状況について「研究報告書」を提出（1月末） <p>[2年次] 指導教員と協議しながら、博士論文に向けた調査・分析・執筆を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究倫理 e ラーニング ・国内外での学会報告や学術誌への論文投稿をおこなう。 ・「博論フォーラム」で博士論文のアウトライン（目的、方法、結果、考察）を発表（10月） ・当該年度の研究状況について「研究報告書」を提出（1月末） <p>[3年次] 指導教員と協議しながら、博士論文を完成させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究倫理 e ラーニング ・国内外での学会報告や学術誌への論文投稿をおこなう。 ・博士論文の副査を内定（4月） ・「博論提出候補者発表会」で博士論文の本文草稿を発表（6月） ・「博士論文題目届」を提出（6月末） ・博士論文を提出（9月末） ・博士論文口述試験（11月頃）
<p>心理学専攻</p>	<p>[1年次] ・専攻内院生研究会にて研究発表（年度内3～4回開催，有志発表）</p> <p>[2年次] ・専攻内院生研究会にて研究発表（年度内3～4回開催，有志発表）</p> <p>[3年次] ・専攻内院生研究会にて研究発表（年度内3～4回開催，有志発表）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・博士論文題目届提出（7月） ・博士論文提出（9月） ・博士論文口述試験（10～12月）